



第20回 国際日本学シンポジウム

主催：お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所
比較日本学教育研究部門

変革と継承の明治文化

—地域／都市からみた文化形成—

平成30(2018)年7月7日(土)・8日(日)

【使用言語：日本語、資料代500円(2日間共通)、事前予約不要】

7月7日(土)お茶の水女子大学・本館3階306室(13:00～17:30)

挨拶

猪崎 弥生 (お茶の水女子大学副学長)

趣旨説明・司会

難波 知子 (お茶の水女子大学)

セッションI 地域からみた文化形成

講演

マーガレット・メール (デンマーク、コペンハーゲン大学)
「ローカル・ナショナル・グローバルの相互関係 —四電兄弟と仙台地域の音楽文化を中心に—」

研究発表

北原かな子 (青森中央学院大学) 「洋楽受容と士族たち—津軽地方を中心に—」
寺尾 美保 (東京大学 [院]) 「大名華族としての島津家と鹿児島」

パネルディスカッション

司会 難波 知子 (お茶の水女子大学)

交流会 18:00～20:00 於大学食堂マルシェ (無料)

7月8日(日)お茶の水女子大学・本館3階306室(11:00～16:45)

趣旨説明・司会

湯川 文彦 (お茶の水女子大学)

セッションII 都市からみた文化形成

■午前の部 (11:00～12:10)

講演

鈴木 淳 (東京大学) 「煙突と電柱の立ち並ぶ街 —明治期東京の技術と生活—」

■午後の部 (13:00～16:45)

研究発表

平山 昇 (九州産業大学) 「都市祭礼の近代史 —博多松囃子を事例に一—」
満園 勇 (北海道大学) 「商店街の成立史からみた明治時代 —店舗併用住宅に注目して—」
湯川 文彦 (お茶の水女子大学) 「官僚からみた「都市」問題 —明治前期の行政文化と都市—」

パネルディスカッション

司会 湯川 文彦 (お茶の水女子大学)

お茶の水女子大学 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番地1号

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩7分 東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩10分 正門からお入りください。(土休日につき南門は閉門)

【お問い合わせ先】お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 比較日本学教育研究部門

毎週火曜日13～15時、水曜日10～17時 TEL 03-5978-5504 E-mail ccjs@ccocha.ac.jp ホームページ <http://www.cf.ocha.ac.jp/ccjs/>